

令和年 6 度生涯学習部研修会（中濃地域）

開催日時：令和 7 年 1 月 12 日(日) 9：00～12：00

場所：美濃市立美濃病院 みの健康ホール

テーマ：理学療法分野の新たな開拓～PT 領域のフットケア～

講師：荒川 優也先生（松波総合病院 リハビリテーション科）

参加人数：10 名（スタッフ含）

【当日の様子】

今年度の中濃地域の生涯学習部研修会は、松波総合病院の荒川優也先生をお招きして、「理学療法分野の新たな開拓～PT 領域のフットケア～」をテーマに開催いたしました。

荒川先生からは、まずフットケアが必要となる疾患や重症度の分類などの基本的な話から、フットケアにおける理学療法戦略のポイントなど、具体的な症例も紹介してもらいながら、分かりやすく講義していただきました。特に医療用フェルトを使用することで、比較的安価で簡便に効果的な除圧ができることが印象的でした。重要なのは、足の残存機能を最大限に生かして質の高い歩行を維持していくことで、そのために適切なフットウェアを使用し、必要以上の免荷はしないことが大切だと理解できました。

令和 4 年度の診療報酬改定にて、運動器リハビリテーション料の対象となる疾患に「糖尿病足病変」が含まれることが明確化されました。しかし実際には、まだ理学療法士が足病変の診療に関わっていることは少なく、参加者の中でも現在関わっているという方は 2 名ほどでした。今回の研修会をきっかけに、これからフットケアに興味を持ち、関わっていく先生方が増えていけば、とても嬉しく思います。

最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました荒川先生をはじめ参加者の皆様、開催に向け準備を含めご尽力いただきました先生方に心より御礼申し上げます。

生涯学習部 片桐由浩

